

世界経済の今後探る

ぎふしん新春合同講演会

岐阜信用金庫と、同00人が聴講した。

金庫の取引先の若手経営者でつくるぎふしん青年重役会は20日、新春合同講演会を岐阜市長良の岐阜グランドホテルで開いた。BNPパリバ証券経済調査本部長チーフエコノミストの河野龍太郎氏が「世界経済の見通し」と題して講演し、約7



講演するBNPパリバ証券経済調査本部長チーフエコノミストの河野龍太郎氏＝岐阜市長良、岐阜グランドホテル

河野氏は下落傾向の原油価格について、「中

国の成長鈍化による需
要減のほか、金融緩和
から引き締めへ転換し
た米国の金融政策が要
因」と説明。さらに各
国の金融緩和が株価も
押し上げていたが、米

国の引き締めで、今後
は世界の株価が乱高下
する可能性があるとし
た。

円安下で世界経済が
回復しているが、日本
では輸出の回復が鈍い
というアベノミクスの
ほころびを指摘。その
上で「国内の製造業の
生産能力は低いまま。
若い労働力が確保でき
ず、能力を増強できな
い供給面の制約がある
ため、輸出が増えてい
ない」と述べた。